

硬式野球部に関するご報告とお詫び

この度、本校硬式野球部員による暴力行為があり、日本学生野球協会より 12 月 15 日付で 1 カ月の対外試合禁止（期間:令和 5 年 11 月 4 日～12 月 3 日）の処分が下されました。本校および本校硬式野球部に対し、ご支援をいただいている皆様の期待を裏切る事態となり誠に申し訳ございません。心よりお詫び申し上げます。

10 月 22 日（日）の 1 年生大会で敗戦し、今年度の公式戦がすべて終わったことを受け、今後の活動について 1・2 年生部員で行ったミーティングの際に、当日の試合で大敗を喫したこともあり、2 年生部員が 1 年生部員に対し腹筋に力を入れるよう伝え、腹部を殴るという行為がありました。チームの立て直しに強い思いを持った 2 年生の行為でした。このような暴力行為は、日常的に行われていたものではないことを確認しています。しかしながら暴力行為は 1 度であっても決して許されるものではなく、学校としても重く受け止め、再発防止に向け取り組んでいるところです。

本件については、翌日の 10 月 23 日（月）に当事者である 2 年生部員から監督に報告があり、部員全員から聞き取り調査を行い、事実関係を確認した上で富山県高等学校野球連盟に書面をもって報告いたしました。

一方で 10 月 23 日以降、活動を停止し部長・監督から指導をするとともに、部員によるミーティングを重ね、今回の行為について部員一人ひとりに考えさせ、それぞれの思いを聞き取る時間も設けました。また、以後の練習試合を自粛することとしました。対戦校の皆様にご迷惑をおかけしましたことについて、改めてお詫び申し上げます。

今回の事態を防げなかったことは指導者にも大きな責任があると感じています。部員とのコミュニケーションをより一層心がけ、再発防止はもとより、心身ともに健全な部員の育成に努めてまいります。

富山第一高等学校 校長 澤田孝之